

■震度7を想定 市総合防災訓練を実施

市総合防災訓練が9月2日、市防災広場（豊科）を主会場に行われました。

当日は、自主防災組織や市消防団、松本広域消防局など、約600人が参加しました。

訓練では、糸魚川・静岡構造線断層帯を震源とする直下型の大地震が発生し、市内のほぼ全

域で震度7を計測したことを想定。倒壊家屋からの救出訓練や救護・応急手当訓練などが行われ、自主防災組織を中心とした「共助」の充実強化を図りました。

また、一般来場者も参加し、煙道体験や非常食の試食体験などが行われました。



救出訓練を行う参加者

閉会式で宮澤市長は「災害時には被害を最小限にするため、自分の身は自分で守る『自助』と地域住民が助け合い、災害に強いまちをつくる『共助』が大切。今後も、それぞれの機関・団体と市民が連携し、いつ来るか分からない災害対応の強化を図りたい」と述べました。

■黒沢川利水に関する協定を解消

黒沢川の利水に関する協定を解消する調印式が8月28日、市役所で行われました。

当日は、水利権者の代表者や黒沢川利水運営委員などが出席。宮澤市長と水利権者の代表者が協定解消にかかる覚書と合意書に調印し、46年間結ばれていた協定が解消されました。

旧三郷村は、人口急増に対する水源の確保のため、昭和47年に南小倉土地改良区（現長野県中信平左岸土地改良区）および雑用水組合の間で黒沢川の水利権協定を締結し、黒沢川を水道水の水源として利用してきました。その後、平成27年に地下水へ水源を転換し、黒沢川からの

取水を停止したことから、協定を解消することになりました。この協定解消に伴い、市が負担していた水利施設維持費は平成33年度までに段階的に停止します。また、黒沢川地元対策委員会からの要望でもある施設改良工事も順次進めていく計画です。



黒沢川利水に関する協定を解消

市政トピックス

■友好都市締結記念 東金市の寄贈木を植樹

市の友好都市・千葉県東金市の鹿間陸郎市長らが8月27日、安曇野市を訪れ、友好の証とする記念樹の植樹を、市役所西側敷地で行いました。

当日は、青少年交流事業「あづみの探検隊」で市を訪れている東金市の小学生や関係者など約80人が出席。両市長らが東金市から寄贈されたヤマボウシの

苗木に丁寧に土をかぶせて植樹しました。

宮澤市長はあいさつで「ヤマボウシの花言葉は『友情』。この『友情』という言葉大切に、今後も交流を深めていきたい」と述べました。

市と東金市は、旧堀金村から続く青少年交流などを通じて交流を深め、平成27年4月に市と



記念植樹を行った安曇野市と東金市の皆さん

友好都市締結を行いました。その後、平成28年10月には「災害時相互援助協定」を締結。同年の青少年交流事業で初めて市の小学生を東金市に派遣するなど、積極的な交流が行われています。

全国・世界で活躍！

ワールド・バレエ・コンペティション (プロフェッショナル部門) 金メダル

6月に米国で開催された国際的バレエコンクールで柳島皇瑠さん（三郷温出身）が最高賞の金メダルを獲得しました。7月30日に市役所を訪れた柳島さんは「練習の成果が発揮できた。今後も世界で認められるダンサーを目指したい」と喜びを語りました。



全国こどもチャレンジカップ全国大会 ヒップホップの部 優勝

7月に開催されたダンスの全国大会で「ストリートダンスカンパニー舞遊人」（豊科高家）の皆さんが優勝を果たしました。メンバーの皆さんは次のとおりです。
小林樹寧（穂高東中）、奥村遥花（豊科南中）、藤森蓮歌、藤森莉音架、川上柚乃（明科高校）、島村日和（松本市松島中）



全国大会に出場

日清食品カップ第34回全国小学生陸上競技交流大会（8/17・18 神奈川県）
【男子走り高跳び】望月快（穂高西小）
第45回全日本中学校陸上競技選手権大会（8/18～21 岡山県）
【男子共通4×100メートルリレー】望月翼、五十嵐脩祐、横山凌大、猿田大、森川晴仁、落合華七斗（堀金中）

